

<ul style="list-style-type: none"> ・単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童又は生徒や学校、地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ・カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。 ・カリキュラム・マネジメントの考えに基づいたオリジナルな教育課程案を設計できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	90%	
レポート	0	
発表（口頭、プレゼンテーション）	0	
レポート外の提出物	10%	
その他	0	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NT24105J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	

配付資料、ノートなどを復習する

授業計画

第1回	教育課程とはなにか —課程主義と年齢主義—
第2回	近世の学校における教育課程
第3回	学校創設期の教育課程
第4回	教育課程の変遷 —作文教育から—
第5回	教育課程の変遷 —大正新教育から— (小テスト)
第6回	教師の仕事と使命（外部講師：北九州市教育委員会）
第7回	戦時下から戦後への教育課程改革（オンデマンド）
第8回	経験主義カリキュラムを構想してみよう
第9回	経験主義カリキュラムのピアレビュー
第10回	学習指導要領の変容 (小テスト)
第11回	特別活動の変容 —生徒会と校則を考える—
第12回	戦後新教育批判の論理
第13回	顯在的カリキュラムと潜在的カリキュラム
第14回	カリキュラムマネジメント
第15回	令和の日本型教育とは (小テスト)

テキスト	小学校学習指導要領または中学校学習指導要領（Web 版）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	学習指導要領解説 その他の参考文献は最初の授業で印刷配布する。
課題に対するフィードバックの方針	小テストは、採点後授業の中で解答例を示しながら解説をし、各自には点数を知らせる
学生へのメッセージ・コメント	「学習指導要領」を手に入れることができる。 「学習指導要領 解説 総則編」を手に入れることができる。 指定した「答申」その他の資料を手に入れることができる。 学校教育をトータルに見通すことができるようメディアにおける教育関係情報を積極的に入手し、整理する。

